

平和について、できること

豊見城市立長嶺中学校二年 斗沢 ウタ

自分の思う平和とは何か考えてみました。

戦争がないこと、犯罪がないこと、けんかなどもめごとがないことが自分が思う平和です。

ではそのために、何ができるのか、どうしたらいいのか続けて考えてみました。

相手のことをよく理解すること。相手が何をいやがるのか、何に怒るのか知る努力をすることが必要だと思いました。

また、相手に自分のことを理解してもらえようように努力することも同じぐらい必要なことだと思いました。場合によっては一度距離をとって近づかないようにすることが必要な時もあると思います。

では、理解し合うためには、どうしたらいいのかさらに続けて考えてみました。

自分にできることはとにかくたくさん話し合うことだと思いました。

相手の話をたくさん聞いて自分の話もたくさん聞いてもらえればおたがいに理解しあえるのではないかと思います。

相手の話を聞いて事情や気持ちを理解すると、ゆるせなかったことが急にゆるしたい気持ちになることがあるし、逆に自分の話を聞いて相手もそういう気持ちになることがあると思います。

一度距離をとって近づかないようにした相手ともいずれば話し合わないで理解しあえることはありません。

おたがいのことを話し合うことは、誰でもできてとっても大事な平和への入口なのではないかなと思います。

しかし、自分がふだんそれができているかというとまだまだな気がします。

すぐに怒ったり、むきになったり、意地をはったりして、相手の話をまったく聞きいれなかったり、自分のことを正しく伝えることができなかったりすることが時々あります。

そういうときは、深呼吸をして、落ちつくことが大事だと思います。落ちついてゆっくり話し合えば、ほとんどのことは解決できるのではないかなと思います。

そしてこれは、戦争についても言えることだと思います。

戦争は、国と国とのもめごとですが、最後に決めているのは、おたがい一人の人間です。

国を代表している人間どうしがおたがいに理解しあうことを最後まであきらめなければおたがいにゆずりあうこと、ゆるし合うことができれば、戦争を無くすことはできるかもしれません。

みんながその気持ちをもっていれば、国を代表する人も、その気持ちをもっている人が選ばれると思います。

だから、平和について自分ができることはおたがいに理解しあうことをあきらめず、それがいつか戦争のない平和な世界につながると信じ続けることが大事だと思いました。

簡単なようで本当はとても難しいことかもしれませんがそれが平和な世界につながると信じて、これからも忘れずに努力し続けていきたいと思えます。

そして、みんなが同じような気持ちを持ち続ける模範となれる人になることを目指してがんばりたいです。